

第四紀研究 第43巻

目次

第1号(2月)

原著論文

- 稲田 晃・齋藤岳由・大浜和子・金子静子・島村健二・志水里美・夏秋満里子：
千葉県八千代市新川低地における4,500年前以降の古環境変遷…………… 1
- 長橋良隆・吉川周作・宮川ひろ・内山 高・井内美郎：近畿地方および
ハヶ岳山麓における過去43万年間の広域テフラの層序と編年
—EDS分析による火山ガラス片の主要成分化学組成—…………… 15
- 高倉 純・出穂雅実：フラクチャー・ウィングによる剝離方法の同定研究…………… 37
- G.B. Wei, Y. Kawamura and C.Z. Jin : A New Bamboo Rat from the Early Pleistocene
of Renzidong Cave in Fanchang, Anhui, Central China…………… 49
- 短 報
- 北村晃寿・坂口佳孝：函館湾から見つかった小球状ガラス粒子を含むストーム堆積物…………… 63
- 書 評…………… 69

第2号(4月)

原著論文

- 長島佳菜・多田隆治・松井裕之：過去14万年間のアジアモンスーン・偏西風変動
—日本海堆積物中の黄砂粒径・含有量からの復元—…………… 85
- J.H. Chun, K. Ikehara and S.J. Han : Evidence in Ulleung Basin Sediment Cores
for a Termination II (Penultimate Deglaciation) Eruption of the Aso-3 Tephra…………… 99
- 大越昌子・宮村新一：イネ第2葉に形成される珪酸体の微細構造解析と元素分析…………… 113
- 短 報
- Y. Kariya, S. Sugiyama and A. Sasaki : Changes in Opal Phytolith Concentrations
of Bambusoideae Morphotypes in Holocene Peat Soils from the Pseudo-Alpine
Zone on Mount Tairappyo, Central Japan…………… 129
- 国際第四紀学連合第16回大会(XVI INQUA Congress)報告…………… 139
- 書 評…………… 165

第3号(6月)

原著論文

- K. Takahashi, Y. Soeda, M. Izoho, K. Aoki, G. Yamada and M. Akamatsu : A New Specimen of *Palaeoloxodon naumanni* from Hokkaido and its Significance169
- 山口 勝・太田陽子・大村明雄・中村俊夫：台湾におけるサンゴ化石の²³⁰Th/²³⁴U年代からみた¹⁴C年代のローカルリザーバ効果と気候変動181
- 中村有吾・平川一臣：北海道駒ヶ岳起源の広域テフラ，駒ヶ岳gテフラの分布と噴出年代189
- 池原 研・吉川清志・J-H. Chun：日本海中部大和海盆から採取された酸素同位体ステージ3に噴出した3枚の火山灰201

短 報

- 加藤茂弘・檀原 徹・兵頭政幸：火山灰のフィッシュン・トラック年代と古地磁気層序に基づく淡路島中部の鮮新-更新統境界の再検討213
- 中島 礼・伊藤光弘・兼子尚知・樽 創・利光誠一・中澤 務・磯部一洋：つくば市花室川の最上部更新統から産出した *Palaeoloxodon naumanni* (Makiyama)(ナウマンゾウ)の臼歯化石225

総 説

- 浅海竜司・山田 務・井龍康文：サンゴ骨格のMg/Ca比，Sr/Ca比を用いた古水温復元法の現状と問題点231

- 書 評247

第4号(8月)

「大都市圏の完新統に記録された人と自然の相互作用」特集号

- 内山美恵子・三田村宗樹・松田順一郎・熊井久雄：シンポジウム「大都市圏の完新統に記録された人と自然の相互作用」開催にあたって251
- 三田村宗樹・橋本真由子：ボーリングデータベースからみた大阪平野難波累層基底礫層の分布253
- 村上晶子・井上 淳：大阪市とその周辺における過去約100年間の化石燃料燃焼史—一堀・溜池堆積物に記録された球状炭化粒子の変遷—265
- 稲野伸哉・山崎秀夫・吉川周作：大阪城堀堆積物からみた過去約100年間の重金属汚染の歴史275
- 小野映介・海津正倫・鬼頭 剛：遺跡分布からみた完新世後期の濃尾平野における土砂堆積域の変遷287
- 石綿しげ子：東京湾北部沿岸域の沖積層と堆積環境297
- 書 評311

第5号(10月)

原著論文

- 鳴橋龍太郎・須貝俊彦・藤原 治・栗田泰夫：完新世浅海堆積物の
堆積速度の変化から見た桑名断層の活動間隔317
- 稲田孝司・河村善也：岡山県新見市足見で発見された中期更新世洞窟堆積物と
その哺乳類化石群集331

短 報

- 長橋良隆・吉川周作・宮川ちひろ・内山 高・里口保文：火山ガラスの主要成分
含有量と屈折率との関係345
- 宮縁育夫・増田直朗・渡辺一徳：阿蘇火山において立野溶岩を流出した
噴火サイクルの特徴と年代353
- 岡崎浩子・兼子尚知・平山 廉・伊左治鎮司・加藤久佳・樽 創・高桑祐司・
百原 新・鶴飼宏明：陸生脊椎動物化石を産出する氾濫原堆積物
—更新統下総層群清川層の例—359
- 柳 由貴子・藤嶽暢英・渡邊眞紀子：生成年代の異なる埋没腐植酸の担子菌
Coriulus consors による褪色特性—愛鷹ロームを事例にして—367
- 内園立男・森 勇一：濃尾平野南部ボーリングコアの粘土混濁水の電気伝導度
および pH 測定に基づく堆積環境の推定375
- 書 評383

第6号(12月)

原著論文

- 佐瀬 隆・山縣耕太郎・細野 衛・木村 準：石狩低地帯南部，テフラ-土壌累積層に
記録された最終間氷期以降の植物珪酸体群の変遷—特にササ類の地史的動態に
注目して—389
- C. L. Ringor, A. Omura and Y. Maeda : Last Interglacial Sea Level Changes Deduced
from Coral Reef Terraces in Southwest Bohol, Central Philippines.....401
- 北村晃寿・木元克典：3.9 Ma から 1.0 Ma の日本海の南方海峡の変遷史417

短 報

- 加藤茂弘・山下 透・檀原 徹：大山テフラの岩石記載的特徴と
大山最下部テフラ層中のテフラの対比435
- 佐藤裕司・松田 功・加藤茂弘・松原尚志：北海道東部，涛沸湖岸における
完新統の堆積環境と相対的海水準高度の推定447
- 書 評457